

授業科目名	デッサン基礎Ⅰ		科目コード	104021	
開講クラス	情報システム科	コース	映像クリエイターコース	学 年	1 年
担当教員	野元仁美		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無)		
	実務経験内容 ・現在宮崎アートセンターにてデッサン教室を主宰し、受験生、クリエイター、一般の方のデッサン指導にあたっている。 その経験を活かし、クリエイターとして活躍できる技量に育成する。				
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 ・ 後期 ・ 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	60 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	鉛筆デッサン基本の「き」			
	著 者	スタジオ・ものくろーむ			
	出版社	ホビージャパン			
使 用 テキスト 2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 演習 ・ 実習				
<授業の目的・目標> デッサンの基礎を学ぶことで、クリエイターに必要な観察力、造形力、思考力を身につけることができる。 基礎を身につけ、技術を活かし、石膏デッサン、もしくは複数モチーフデッサンを完成させ、学祭でのデッサンの展示を目指す。					
<授業の概要・授業方針> 鉛筆 (6B~4H)、ねり消しゴムを使って、目の前のモチーフをよく観察して描きます。 形、立体の基礎知識、陰影の付け方を学び、形のとり方、計り方、修正の仕方を繰り返し実践することで、客観的に 3 次元のものを 2 次元で表現する力を身につけます。 一つのテーマが終わるごとに講評会を行い、成長を計ります。					
<成績基準・評価基準> 試験 (もしくはデッサンコンクール) を行います。3 時間で立方体 (直方体)、円柱、球体の形をデッサンし、形や陰影の理解度を確かめます。 授業態度 20%、スケッチブック提出を 40%、学期末試験 (もしくはデッサンコンクール) 40%の合計で成績を出します 優：100 点~81 点 良：80 点~70 点 可：69 点~60 点 不可：59 点~0 点 ※出席率が 80%を満たしていない場合や課題未提出の場合は、評価を不可とします。					
<使用問題集・注意事項>					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 無し					

授業科目名		デッサン基礎 I	
回	授業内容		回
1	ガイダンス 画材の説明 デッサンとは デッサンの時の姿勢		
2	りんごの描き方(りんごを見ないで描いてみる)		
3	りんごの描き方(形の構造を学び、観察して描いてみる) 講評		
4	立体の基本形について学ぶ(立方体、直方体、円柱、球について)		
5	身近なものを幾何形態に置き換えて描いてみる		
6	パース、1~3点透視法図法について学ぶ。透視図法で四角を描いてみる。		
7	立方体を観察して描く(デモンストレーション)		
8	立方体を観察して描く		
9	立方体を観察して描く(講評)		
10	直方体(ティッシュ箱)を観察して描く(デモンストレーション)		
11	直方体(ティッシュ箱)を観察して描く		
12	直方体(ティッシュ箱)を観察して描く(講評)		
13	円柱(トイレットペーパー)の形の構造、形のとり方、陰影の付け方を学ぶ(デモンストレーション)		
14	円柱を観察して描く		
15	円柱を観察して描く(講評)		
16	球体の形の構造、形の取り方、陰影の付け方(デモンストレーション)		
17	球体を観察して描く		
18	球体を観察して描く(講評)		
19	円錐(三角コーン)の形の構造、形の取り方、陰影の付け方を学ぶ(デモンストレーション)		
20	円錐を観察して描く		
21	円錐を観察して描く(講評)		
22	紙袋を描く(直方体の復習) パース、固有色、質感に注意する。(デモンストレーション)		
23	紙袋を観察して描く		
24	紙袋を観察して描く(講評)		
25	グラスを描く(円柱、円錐の復習)透明で光っているものの描き方を学ぶ(デモンストレーション)		
26	グラスを観察して描く		
27	グラスを観察して描く(講評)		
28	テニスボールを描く(球体の復習)テニスボールの質感、立体に張り付いたロゴ(文字)の描き方を学ぶ(デモンストレーション)		
29	テニスボールを描く		
30	テニスボールを描く(講評)		

回	授 業 内 容	回
31	複数モチーフをデッサンする モチーフの配置の仕方、構図の取り方、あたりの取り方、モチーフ同士の大きさの比較方法を学ぶ(デモンストレーション)	
32	複数モチーフを描く(モチーフ配置、構図、あたりをとる)	
33	複数モチーフを描く(形を正確にする、陰影をつける)	
34	複数モチーフを描く(陰影を描き込み、質感や固有色を出す)	
35	複数モチーフを描く(位置関係に応じた強弱をつける)	
36	複数モチーフを描く(仕上げ、講評)	
37	石膏デッサンⅠ(大顔面、面取り石膏)座標で形を取る方法(デモンストレーション)面で立体を見る考え方	
38	石膏デッサンⅠ(大顔面、面取り石膏)形を取る	
39	石膏デッサンⅠ(大顔面、面取り石膏)陰影をつける	
40	石膏デッサンⅡ(大顔面)面で立体を見る考え方、実践	
41	石膏デッサンⅡ(大顔面)形を取る、陰影をつける	
42	石膏デッサンⅡ(大顔面)仕上げ、講評	
43	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)座標での形の取り方	
44	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)構図、あたりを取る	
45	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)面を追って陰影をつける	
46	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)陰影、形の修正	
47	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)大きな量感の確認	
48	石膏デッサンⅢ(首像 面取り石膏)最終調整、講評	
49	石膏デッサンⅣ(首像)座標での形の取り方	
50	石膏デッサンⅣ(首像)構図、あたりを取る	
51	石膏デッサンⅣ(首像)面を追って陰影をつける	
52	石膏デッサンⅣ(首像)陰影、形の修正	
53	石膏デッサンⅣ(首像)大きな量感の確認	
54	石膏デッサンⅣ(首像)最終調整、講評	
55	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択)	
56	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択)	
57	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択)	
58	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択)	
59	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択)	
60	石膏デッサンV or 複数モチーフ(必要スキルによって選択) 講評	